

応用物理学会 2021年秋季学術講演会シンポジウム

2021年9月12日（日）

ハイブリッド開催（名城大学&オンライン）

持続型社会に向けた 弱磁場応用

本シンポジウムでは比較的弱い磁場を用いた様々な技術や磁場環境の各種影響に着目し、SDGsに相応しい技術として生かすための議論を行います。

招待講演者 及び 講演タイトル（タイトルは予定）

藤枝俊（大阪大）

磁気と弾性の相互作用を利用した振動発電

米村弘明（崇城大学）

磁場とプラズモンの効果を活用した励起子融合
および分裂を用いた光機能材料の創製

牛島栄造（イムラ・ジャパン株式会社）

永久磁石による磁気アルキメデス浮上とその応用

池畑政輝（鉄道総研）

電磁界の生体作用評価の取り組み

伊掛浩輝（日本大学）

多機能性ポリマーマテリアルの創製

※本シンポジウムへの一般講演も募集しております

企画：磁気科学研究会

世話人：浜崎亜富（信州大）、三井好古（鹿児島大）、山登正文（都立大）